

2014/7/18

ディスパロン® 301

非水系塗料用液状ダレ・沈降防止剤

ディスパロン 301は、特殊な脂肪酸を主成分とする無溶剤非増粘タイプの液状ダレ・沈降防止剤です。主に油性塗料中にて顔料と緩い配位構造を作ることにより分散安定化し、沈降を防止すると共に、低剪断領域のチクソトロピー性により、ダレ防止効果を付与します。また、顔料の濡れを改善し、光沢の向上や、体質顔料配合量の多い塗料の減粘に効果があります。乾性油よりも可撓性を有するため、塗膜の密着性や柔軟性を改良します。

■性 状 (一般性状であり、納入規格ではありません)

主成分	特殊脂肪酸
外 観	淡黄色液体
色 相	10以下 (ガードナー)
有効成分	100%
密 度	0.9 g/cm ³
粘 度	42 mP・s

※ 密度・粘度は20℃の値です。

■用途及び使用方法

- ・ 油性塗料全般、長中油アルキド塗料、アルキドメラミン塗料の沈降防止・顔料分散や、エポキシプライマーの顔料分散・減粘等に適しています。
- ・ 顔料練合時のサンドミル、ボールミル、アトライター、3本ロールミル分散等、または最終調整時のディゾルバー分散が適しています。
- ・ 標準添加量は塗料全量に対して0.5～2.0% (重量) です。
- ・ 分散温度の影響はほとんどありませんが、常温～70℃の範囲でご使用ください。
- ・ ディスパロン301は脂肪酸が主成分のため、反応性の高い塩基性顔料に多量に添加された場合、高温練合により粒子発生等の原因になることがあります。
- ・ 低温により濁りや析出物を生じることがあります。この場合は、使用前に50℃くらいの温度で1日加温し、よく攪拌してお使いください。